

魅せる!
現場
-砂防編-

土砂崩落から 家屋を守る。

紀伊半島大水害から10年
-あの日の災害を忘れない-



野迫川村
北股

きたまた
北股

ICT施工による砂防工事

北股地区では紀伊半島大水害による発災当時、約116万m³にのぼる崩壊土砂が発生し、河道閉塞を閉塞させました。また、崩壊土砂により下流の家屋にも被害が発生。その後、河道閉塞は解消しましたが、崩壊地からの大規模な土砂流出の恐れがあり、対策を実施しなければ、斜面再崩壊や河道部における顕著な河床上昇等により周辺地域で甚大な浸水被害が生じる恐れがあります。近畿地方整備局では、湛水池の解消や、土砂流出防止のための砂防堰堤2基の整備や土砂を排除する工事を実施。現在は引き続き崩壊斜面の安定化を図るため工事等を実施しています。

これ以上、崩落させない。

北股地区場内整備工事【崩落地内の土砂排土工事】



(株) 田原建設
現場代理人 松尾 靖弘

株式会社 田原建設
TAHARA CONSTRUCTION

河道閉塞は解消させましたが、未だ崩落地内には大量の土砂が残っています。この土砂が再度崩落すると、直下流にある家屋に被害を及ぼす恐れがあります。土砂の再崩落を抑えるため、大量の重機で土砂排除を実施。また、斜面を安定化させる対策を実施するにあたり、鹿対策を施した法面を整備するなど、地域の状況に応じた工事を実施しています。

安全に水を流すために

北股川床固他工事
【河床勾配を安定させるための床固め工事】



総合建設業
株式会社 山村組

(株) 山村組
現場代理人 福田 光紘

崩落地内には大量の土砂が残っており、大雨が降ると大量の土砂が下流へ流れ出る恐れがあります。この土砂が再度崩落すると、直下流にある家屋へ被害が及ぶ可能性があるため、コンクリートの構造物で土を止める必要があります。

紀伊山系砂防事務所では、大量の土砂流出を防ぐための工事や、河床勾配を安定させるための床固め工事を実施。工事の実施にあたっては、ICT建設機械を駆使して効率的に掘削を行い、工事を実施しています。



紀伊山系砂防事務所は、地域の安全・安心の確保のため
引き続き事業を実施して参ります。

2021年、紀伊半島大水害から10年

令和3年10月



国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL: 0747-25-3251 (代表)

事業内容を
詳しく知りたい方
はこちら



紀伊山系砂防事務所HP
<https://www.kkr.mlit.go.jp/kisankei/>



紀伊山系砂防事務所Twitter
@kiisankei_sabo



各工事現場等では新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い工事を実施しています。